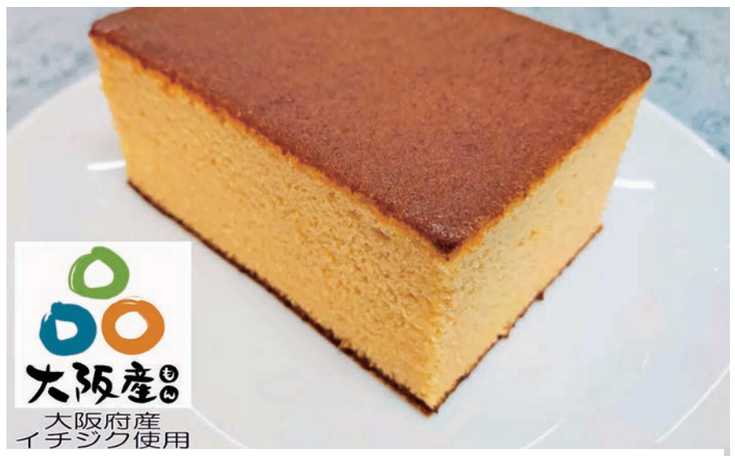


フルーティなイチジク香るカステラ

味わう グレーターミナミ ＜5＞

大阪イチジクカステラ（泉大津市）

140年以上の伝統を誇る毛布をはじめ、天然の素材を生かした繊維製品は、国内はもとより海外からの評価も高く、卓越した技術がこの泉大津で育まれてきた。

そんな職人気質が息づくまちでは、テレビ番組「ＴＶチャンピオンＲ」の和・洋スウィーツ頂上決戦和菓子部門２位、大阪府初の「優秀和菓子職」認定、「食の都・大阪グランプリ」優勝の和菓子職人・出口勝正氏（菓子処 ふる里）による南大阪産イチジクを使ったカステラが人気だ。カステラはシンプルな分、職人の腕が試される。試行錯誤の末に生み出されたカステラの道のりがテレビ番組「ＬＩＦＥ～夢のカタチ～」で取り上げられ、さらに話題となった。

イチジクをペースト状にして、そこに色づき途中のやや酸味の爽やかな、これも南大阪産ミカンの果汁を加えて焼き上げたカステラからは、ほのかにイチジクの味を感じることが出来る。

▼詳細はこちら

（泉大津商工会議所）

当連載では、グレーターミナミの各商工会議所が各エリアの自慢の食体験について紹介し、その魅力を１年かけてお伝えします。

税制改正を国に要望

事業承継税制 特例措置の恒久化
中小の付加価値創出を共創・協業で促進
インボイス制度対応支援など全37項目

大阪商工会議所はこのほど、「2026年度税制改正に関する要望」を首相はじめ政府関係機関や与党幹部らに建議した。同要望は会員の声などをもとに税制委員会（委員長＝西村貞一・サクラクレパスホールディングス社長）が取りまとめた。同要望では、事業承継税制特例措置の恒久化を最重点要望とし、中小企業・スタートアップの付加価値創出、研究開発や設備投資の促進、インボイス制度への対応支援などについて、税制面での強力な後押しを求めた。

同要望は全37項目で、「Ⅰ．円滑な事業承継」「Ⅱ．中小企業・スタートアップの付加価値創出、投資促進」「Ⅲ．ビジネス環境整備」「Ⅳ．大阪府・市への要望」の４本柱。

最重要項目は「事業承継税制特例措置の恒久化」。同措置は事業承継時に相続税・贈与税の納税猶予が受けられるもので、26年３月末に特例承継計画の提出期限、27年12月末に適用期限を迎える。税制メリットが大きく、企業から延長を求める声が多いため、恒久化を要望した。

また、中小企業・スタートアップの付加価値創出に向けて、大企業・中堅企業との共創・協業を促進する税制措置の創設や、「研究開発税制」での中小企業を対象とした繰越控除措置の創設、人件費に係る専従者要件の緩和を求めた。さらに、「少額減価償却資産の損金算入特例の拡充・恒久化」など、設備投資を促進する税制措置を要望した。

加えて「インボイス制度への対応支援」として、税制委員会は今後、要望実現に向けて政府・与党に働きかけていく。

【問合せ】企画広報室☎6944・6304

▼詳細はこちら

大商、英テムズバレー商議所と連携協定
交流拡大し新規ビジネス創出へ

記念撮影に臨む大商の鳥井信吾会頭（中央左）、廣瀬恭子副会頭（左端）、ＴＶＣＣのポール・ブリトン会頭（中央右）、マシュー・エリス在大阪英国総領事館副総領事兼万博英国政府副代表（右端）＝４日、大商

大阪商工会議所と英国テムズバレー商工会議所（ＴＶＣＣ）は４日、鳥井信吾大商会頭と、ポール・ブリトンＴＶＣＣ会頭の署名により「連携協定書」を締結した。

テムズバレーはロンドン西部に位置し、「欧州のシリコンバレー」と称されるほどＩＣＴ関連企業が集積するほか、環境・エネルギー分野やバイオ・ライフサイエンス産業も発展し、英国内で最もレベルの高いテクノロジークラスターの一つ。また、オックスフォード大学をはじめ世界有数の大学があり、産学連携を通じたイノベーション創出に豊富な実績を有す。

大商とＴＶＣＣは、先端産業分野での交流や相互企業誘致を目的に、２０１４年に「相互協力に関する覚書」を締結以来、視察団派遣や商談会の実施など、10年にわたり連携を深めてきた。

今回、万博を契機にＴＶＣＣが来阪する機会をとらえ、新たに連携協定を締結することで地域間の交流をさらに拡大し、新規ビジネス創出につなげることが狙い。

鳥井会頭は「この協定を一日も早い全線開業を」と述べた。北陸の会議所は、仮設店舗での営業再開など令和６年能登半島地震からの復旧、復興が一歩ずつ進んでいるものの、現状は本来の姿にはまだ遠いと説明した。

次に、北陸新幹線の未着工区間の敦賀・大阪間をきっかけに、製造業や先端技術分野の連携を深めたい。特に、在阪企業の優れた技術や製品を英国企業に紹介する取り組みを進めたい」と述べた。

連携の第一歩として、同日にビジネスフォーラムと商談会が開かれ、多数の日本企業が参加し、活発に交流した。

【問合せ】国際部☎6944・6400

北陸新幹線の早期全線開業へ
北陸・関西連携会議 第13回会頭会合が決議 「小浜・京都ルートで」

大阪、金沢、富山、福井、京都、神戸、大津の７商工会議所は３日、「北陸・関西連携会議 第13回会頭会合」を京都市内で開き、大商からは鳥井信吾会頭と井内摂男専務理事が出席した。

鳥井会頭は冒頭、あいさつに立ち「北陸新幹線は地方創生に大きく寄与する。議論を決着させ、一日も早い全線開業を」と述べた。北陸の会議所は、仮設店舗での営業再開など令和６年能登半島地震からの復旧、復興が一歩ずつ進んでいるものの、現状は本来の姿にはまだ遠いと説明した。

次に、北陸新幹線の未着工区間の敦賀・大阪間については現在、課題の検討が進められているが、未着工区間の沿線自治体、地域住民や事業者に対して丁寧に説明し理解促進を図り、小浜・京都ルートによる一日も早い着工、北陸・関西両地域の広域周遊観光やビジネス交流促進を通じた復興支援などを求める決議を採択した。

国土交通省の足立基成（鉄道）が「新幹線の意義と開業効果」について講演し、ＪＲ西日本の倉坂昇治社長が「北陸新幹線敦賀開業後の状況」について説明し、参加者らが活発に意見交換した。

【問合せ】地域振興部☎6944・6323

あいさつする大商の鳥井信吾会頭（左から３人目）。同４人目は大商の井内摂男専務理事＝３日、京都市

過去最多84社からバイヤー
大手流通業に売り込む好機

大阪商工会議所は11月14日、「第29回買いまっせ！売れ筋商品発掘市」を開く。今年は会場をマイドームおおさかに変更。このほど、今年度参加する国内外の大手流通業のバイヤー企業84社が決まった。バイヤー社数は過去最多。百貨店、スーパー、通販、生協、専門店のほか、海外企業も参加する。現在、売り手企業の参加を受け付けている。

同商談会は日本最大級の売り込み型商談会。大手流通業のバイヤーらが買い手企業としてブースを構え、全国の売り手企業が直接売り込みをかける。今回は84社、約300人のバイヤーが参加。うち初めて参加する買い手企業は7社。買い手企業と仕入れ希望商品情報は、ホームページに掲載。商談対象商品は、食品、食材（一次産品含む）、住・生活雑貨、衣料、家具、地域特産品など。

昨年度は、総商談数5923件のうち約23・7%にあたる1408件が商談継続・成約となっている。

午前10時～午後1時、午後2～5時（最終入場は午後4時30分）、マイドームおおさか（大阪市中央区）で。売り手企業の参加費は会員1人9000円、一般同1万8000円。ホームページから売り手企業の参加を先着順で受け付けている。定員1000人。

【問合せ】流通・サービス産業部☎6944・6440

▼詳細はこちら

買い手企業　84社（★は今回初出展）

百貨店（10社）	
	加古川ヤマトヤシキ、近鉄百貨店、京阪百貨店、そごう・西武、大丸松坂屋百貨店、髙島屋、天満屋、阪急阪神百貨店（阪急うめだ本店）、阪急阪神百貨店（阪神梅田本店）、丸井（なんばマルイ）
スーパー（17社）	
	イオンリテール（西日本カンパニー）、イズミ、イトーヨーカ堂、オークワ、関西フードマーケット、近商ストア、神戸物産、コノミヤ、さとう、サミット、サンディ、サンプラザ、★仁科百貨店、日之出屋岩橋、不二商事（トップワールド）、マルアイ、万代
通販（18社）	
	★アクセルクリエィション、インペリアル・エンタープライズ、ABCファンライフ、快適生活、関西テレビハッズ、スクロール、★STANDARTH、世界文化社、ダイワ、ダスキン、東海テレビ事業、ハーモニック、ハルメク・アルファ、阪急キッチンエール関西、フェリシモ、郵便局物販サービス、読売情報開発大阪、ライトアップショッピングクラブ
生協（５組合）	
	おかやまコープ、京都生活協同組合、コープきんき事業連合、トヨタ生活協同組合、ひこばえ
コンビニ（２社）	
	アズナス、ポプラ
ホームセンター（３社）	
	コーナン商事、ロイヤルホームセンター、和気産業
専門店など（22社）	
	アイリスオーヤマ、アピデ、インパクトワン、エディオン、★エトワール海渡、関西エアポートリテールサービス、キリン堂、★近鉄リテーリング、コクミン、サンドラッグ、JR東海エージェンシー＜ライセンス＞・ジェイアール西日本商事＜ライセンス＞、JALUX、上新電機、Smile Circle、西日本高速道路ロジスティックス、パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス、ビックカメラ、丸善ジュンク堂書店、ミスターマックス、ムソー、名鉄ミライト、ヨドバシカメラ
外食・ホテル（３社）	
	GANKO、五苑マルシン、ロイヤルホテル
海外企業（４社）	
	ISETAN OF JAPAN SDN. BHD.（マレーシア）、SHOBIDO（マカオ）、★BIRDLANE COMPANY LIMITED（香港）、★龍国際大阪倉貿置業（中国）

マクロミクロ

万博で小さな町工場が新たな一歩を踏み出す

会期当初はまだ肌寒かった夢洲会場。静けさの森では桜が咲いていた。それが夏の猛暑を経て、いま再び心地良い風が吹こうとしている。こうした季節の移り変わりも日本ならでは▼大商では東ゲートを入ってすぐ、〝「人」は生まれ変われる〟〝新たな一歩を踏み出す〟をテーマとする大阪ヘルスケアパビリオンの週替わり展示「リボーンチャレンジ」に幾つかの部署が関わってきた▼会期最終週にその最後の出展が行われる。１社の技術や製品を展示するのではなく、複数の町工場が力を合わせて開発した製品を世界中からやってきた来場者に見てもらおうとの試みだ▼世の中のお困りごと（社会課題）を小さな工場がアイデアと知見を出し合って解決する。個人事業主も含まれる参加企業の中には普段、元請けから指示された加工をひたすら行う工場も少なくない▼しかし、彼らは長年培ったものづくりの技術と発想で新たな機構やシステムを生み出すプロセスを万博出展で経験した。その間約3年9カ月。この経験を元に、小さな町工場が新たな開発にこれからも取り組み、世の中を変える新製品を生み出すことを願ってやまない。（鉱）

大商ニュース
9　2025/25（木）　No.1384
編集発行　大阪商工会議所
〒540・0029　大阪市中央区本町橋2番8号
☎06（6944）6324
定価1部132円（送料共）　購読料は会費、負担金に含む
毎月10、25日発行
©大阪商工会議所2025

ホームページアドレス
https://www.osaka.cci.or.jp/

＜特集＞万博　大阪ヘルスケアパビリオン「リボーンチャレンジ」～身近な課題やお困りごとを大阪の町工場が解決します！～ 6
大阪商工会議所が実施するリボーンチャレンジが10月７日から大阪・関西万博会場内の大阪ヘルスケアパビリオンで始まる。
議員紹介・談話室　森島　弘光氏 2
グレーターミナミ推進委が南大阪創生首長会議（仮称）準備会と意見交換 2
メンタルヘルス・マネジメント検定 受験申込者数・上位法人を発表 4
７―９月期　自社業況、２期ぶりプラス 4

DXで会社の未来が変わる！中小企業のための実践・体験セミナー

大阪商工会議所は10月30日、中小企業のデジタルトランスフォーメーション（ＤＸ）への取り組み方をわかりやすく解説する「ＤＸで会社の未来が変わる！中小企業のための実践・体験セミナー」を開く。

基調講演にはオンギガンツの松田雄馬社長が登壇し、「ＤＸ成功の鍵は“人”―中小企業の経営層が果たすべきリーダーシップ」をテーマに、社内ＤＸを進めるうえで経営者が果たすべき役割について講演する。そのほか、中小企業のＤＸ取り組み事例として、関西ＤＸアワード2024（中堅・中小企業部門）金賞を受賞したインバウンド向け物流ＤＸサービス、中小企業向けソリューションとして最新生成ＡＩ（人工知能）ツールを紹介する。セミナー後には、登壇企業のサービスを実際に試せる体験会を実施する。

午後２～５時、大商で。

問合せ　産業・技術振興担当　☎6944・6300

企業法実務基礎講座 大手法務部門責任者らが幅広い分野を解説

大阪商工会議所は、企業の法務・総務担当者が法律の基礎知識を学ぶ「企業法実務基礎講座」を開く。

大手企業の法務部門責任者らが講師を務め、会社法、契約業務、独禁法・下請法、労働法、個人情報保護法など幅広い分野を解説する。受講者からは「書籍に書かれていない実務が分かりやすく学べる」「交流会で社外ネットワークが構築できる」といった声が寄せられている。

10月15日から12月３日までの毎週水曜日、全16講座。大商で。初回と最終回には受講後、参加者同士の交流会を実施する。オンラインでも受講可。

問合せ　企画広報室　☎6944・6304

◆個人情報の取り扱い　大阪商工会議所が主催するセミナーなどの参加申込書にご記入いただいた情報は、大商からの各種連絡・情報提供に利用するほか、講師には参加者名簿として提供します。

大商ニュース WEB版
「大商ニュース」WEB版は、大商のホームページからご覧いただけます。
https://www.osaka.cci.or.jp/dnews/
ログインＩＤ　d2025

グレーターミナミ推進委員会

エリア活性化に向け南大阪の首長会議と連携

大阪商工会議所グレーターミナミ推進委員会（委員長＝遠北光彦・南海電気鉄道会長兼ＣＥＯ）は８月30日、南大阪創生首長会議（仮称）準備会との意見交換を堺市内で開いた。

南大阪創生首長会議（仮称）準備会は今年３月、泉州と南河内の計22市町村の首長が地域活性化や社会課題解決に取り組むために設置された。

グレーターミナミ推進委員会からは遠北委員長、鵜川淳副委員長（池田泉州銀行会長）、山谷佳之副委員長（関西エアポート社長ＣＥＯ）らが出席。

永藤英機堺市長が南大阪創生首長会議の趣旨を説明した後、遠北委員長がグレーターミナミ推進委員会の事業を紹介した。遠北委員長は「エリアの活性化に向けて、官民の連携は重要。単なる提言にとどまらず具体的な行動に移していくことが大切だ」と述べた。

出席者からはエリアの強み、人口減少、交通網の課題など、多様な観点から意見があがり、今後も連携することを確認した。

【問合せ】地域振興担当☎6944・6323

（前列右から）大商グレーターミナミ推進委員会の松村嘉久・阪南大学国際学部教授、嘉名光市・大阪公立大学大学院工学研究科教授、谷本順一・高石商工会議所副会頭、鵜川淳・池田泉州銀行会長、遠北光彦・南海電気鉄道会長兼ＣＥＯ、山谷佳之・関西エアポート社長ＣＥＯ、松岡義則・松原商工会議所会頭。南大阪創生首長会議（仮称）の永藤英機・堺市長、岡田一樹・藤井寺市長、千代松大耕・泉佐野市長、畑中政昭・高石市長、佐野英利・岸和田市長＝８月30日、堺市

万博会期終盤に向け会議で

鳥井会頭「ＴＤＭ告知強化が肝要」

大阪府、大阪市、公益社団法人2025年日本国際博覧会協会、関西経済３団体が11日、「2025年大阪・関西万博　交通円滑化推進会議」の第５回会合を大阪市役所で開いた。大阪商工会議所からは鳥井信吾会頭が出席した。

同会議は万博会期中の安全で円滑な交通の実現に向け、府民・市民や企業から広く協力を得られる取り組みを検討・実施するために設置されたもの。

当日は、同会議が推進するＴＤＭ（Transportation Demand Management）として、これまで企業がテレワークや時差出勤、通勤ルートの変更などに取り組んだことで、大阪メトロ中央線の混雑率低減につながったことが報告された。また、企業における具体的な取り組み事例、今後の進め方などが説明された。

鳥井会頭は、「今後、最も混雑が予測される会期終盤では、ＴＤＭの告知強化が肝要だ。大商は引き続き、会員企業を対象にした情報発信に取り組んでいく」と述べた。

【問合せ】地域振興部☎6944・6323

▼ＴＤＭの詳細はこちら

談話室

丸紅執行役員　大阪支社長　森島（もりしま）　弘光（ひろみつ）　氏

「物心ついた時から、タイガースファン」

海外は、米ハーバード大など４カ国に及ぶが、大阪への赴任は初めて。

大阪・関西万博が開催中とあって、インバウンドも多く、活況に目を見張る。その万博では、一時の停止はあったものの、一人乗りの「空飛ぶクルマ」のデモ飛行を行った。会場内では、５人乗りの車内（キャビン）を展示。関西圏での観光飛行に向けて、関係先などとの協議を進めている。

フォワードは見えないところで、チームに貢献する。身を挺してボールを回す。この姿勢は、商社の仕事でも共通する。

一つの目標に向かって、チームが進むときには、自らが身をもって走ることが必要だという。

座右の銘は、米ＧＥで長く会長ＣＥＯを務めたジャック・ウェルチ氏がリーダーの資質として掲げた「４Ｅ」を挙げる。Energy＝自身がエネルギーに満ちていること、Energize＝周囲を元気づけること、Edge＝鋭く決断できること、Execute＝戦略的に実行できること――。中でも最初の二つは、ラグビー精神にも通じる。（細）

大阪とベナンの商工会議所が相互協力覚書を締結

大阪商工会議所は８月28日、ベナン商工会議所と相互協力に関する覚書を締結した。東大阪市内で開かれたビジネスフォーラム内で、ベナン商工会議所のアルノー・アカクポ会長（**写真右**）と大商の近藤博宣常務理事・事務局長（**同左**）が署名した。大商としても、このＭＯＵ締結が、注目の高まるアフリカ諸国とのビジネス交流促進と活性化の契機となることに期待を寄せた。

大阪とモルドバの商工会議所が相互協力覚書を締結

大阪商工会議所とモルドバ商工会議所は８月29日、相互協力に関する覚書を締結した。これは、万博を機に来阪したモルドバのドイナ・ニストル副首相兼経済発展・デジタル化大臣（**写真左端**）が、モルドバ商工会議所とともに、大商の立野純三副会頭（**同中央右**）を表敬訪問した際に署名されたもの。同覚書は、立野副会頭とモルドバ商工会議所のミハイル・ビルバ副会頭（**同中央左**）が署名した。立野副会頭は、同国の食や文化の魅力に触れつつ、今後の関係深化への期待を述べた。

大阪商工会議所とパナマ商工・農業会議所が相互協力覚書を締結

大阪商工会議所とパナマ商工・農業会議所は９月６日、相互協力覚書を締結した。締結式では、パナマのホセ・ラウル・ムリーノ大統領（**写真中央**）の立ち会いの下、パナマ商工・農業会議所のファン・アルベルト・アリアス・ストルンス会頭（**同左**）と大商の廣瀬恭子副会頭（**同右**）が署名した。

締結に先立ち廣瀬副会頭は「中南米諸国で唯一関西に総領事館を持つパナマは、大阪・関西地域にとっても重要なパートナー。覚書によって、より両国・両地域のビジネス交流が活発になることを願っている」とあいさつした。

コロンビアビジネスマッチングフォーラムで立野副会頭があいさつ

コロンビア企業と在阪企業のマッチング、交流促進を目的とした「『コロンビア、美を生きる国』2025　大阪国際ビジネスマッチングフォーラム」が９月１日、大阪・関西万博会場内で開かれた。大阪商工会議所からは立野純三副会頭が出席し、冒頭あいさつをした（**写真**）。立野副会頭は「グローバルサウス地域への関心の高まりによって、日コロンビア間の交流は活発になっている。今回のフォーラムが両国企業の交流促進に寄与できることを願っている」と述べた。

セネガル中小企業開発監督庁事務局長が森島国際ビジネス委員長を表敬訪問

セネガル中小企業開発監督庁のンバイ・ディウフ事務局長（**写真左**）が８月29日、大阪商工会議所の森島弘光国際ビジネス委員長（丸紅執行役員　大阪支社長）（**同右**）を表敬訪問した。16社の同国企業関係者も同席し、同国のビジネスの現状や日本市場への参入、日本企業との今後の交流について意見交換した。ディウフ事務局長は、日本からアフリカへの関心が高まっている中、今後の同国企業と在阪企業のつながりが深まることへの期待感を示し、オンラインなどＩＴ技術を活用した関係強化についても説明した。

スウェーデンのヴェステルボッテン県知事が鳥井会頭を表敬訪問

スウェーデンのヴェステルボッテン県のヘレーネ・ヘルマルク＝クヌッツォン知事（**写真左**）が９月８日、ヴェステルボッテン商工会議所、食品飲料関連企業とともに、大阪商工会議所の鳥井信吾会頭（**同右**）を表敬訪問した。鳥井会頭は、スウェーデンでは持続可能性に関する先進的な取り組みが進められており、万博を機に大阪とスウェーデンの地場産業の間でのビジネス連携を幅広い分野で深めたいとの意向を示した。

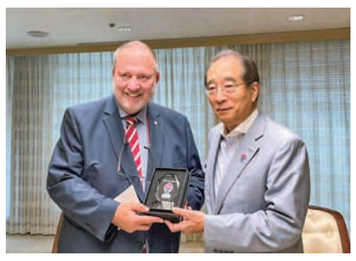
ガーナ輸出促進局副局長が森島国際ビジネス委員長を表敬訪問

ガーナ輸出促進局のレイモンド・ラシード・クレイマー副局長（**写真左**）とアンブローズ・ンサコー副局長が９月10日、大阪商工会議所の森島弘光国際ビジネス委員長（丸紅執行役員　大阪支社長）（**同右**）を表敬訪問した。クレイマー副局長は、同国の貿易の現状について説明し、今後の経済交流拡大に向け、駐日大使館と共同で日本国内でのプロモーションを進めていきたいとの意向を示した。森島委員長はこれに対し、万博は国際ビジネス促進の上でまたとない機会であり、大商も各国の活動に協力していきたいと述べた。

中国国際貿易促進委員会副会長が鳥井会頭を表敬訪問

中国国際貿易促進委員会の李興乾副会長（**写真左**）が９月12日、大阪商工会議所の鳥井信吾会頭（**同右**）を表敬訪問した。中国国際貿易促進委員会は、大阪・関西万博の中国パビリオンの政府代表と運営主体を担う。昨年の「関西財界訪中団」派遣の際の受け入れ先でもあり、大商との交流促進を図っている。鳥井会頭は、双方交流の緊密さを触れながら、相互理解の重要性を述べ、今後一層の交流活発化に期待を寄せた。

フランス　ヴァルドワーズ商工会議所会頭が鳥井会頭を表敬訪問



フランスのヴァルドワーズ商工会議所のピエール・クシュリ会頭（**写真左**）が９月16日、ヴァルドワーズ県経済振興委員会のジャン・フランソワ・ブノン委員長らとともに、大阪商工会議所の鳥井信吾会頭（**同右**）を表敬訪問した。鳥井会頭は、1987年から続くヴァルドワーズ県と大阪府の友好関係を踏まえ、万博を機に両地域のビジネス交流が一層深まることへの期待を述べた。

大商ビジネススクール

10、11月開催の講座・研修

研修・採用支援担当☎6944・6421
kensyu2@osaka.cci.or.jp
場所は原則、大商で。

１日で内部監査員養成を目指す
ＩＳＯ９００１内部監査員研修

大阪商工会議所は「ISO9001内部監査員研修」を開催する。

ISO9001の仕組みを分かりやすく解説する。ただ読むだけでは理解しづらく、社内での活用、展開が難しい要求事項の内容や監査方法などについては演習を交えて理解する。

ISO9001取得済みの企業の新任監査員育成や取得を検討中の企業の事前準備としても最適。

橋本佳和氏

最後に行う「理解度テスト」の合格者には修了証書を授与する。講師は、エルアンドピーネットワークの橋本佳和代表取締役。10月17日午前10時～午後５時。

人に伝える極意とその手法を学ぶ
もう悩まない！伝わるプレゼン１日集中講座

大阪商工会議所は、「もう悩まない！伝わるプレゼン１日集中講座」を開催する。

「急にプレゼンしなければならないことが増えてきた」「部下・後輩を指導する立場になり、このままではマズいと思い始めた」など、プレゼンが苦手な方や経験の少ない方のために、プレゼンの基礎を伝授する。講義と演習を繰り返しながら、目的から話し方、聞き手を惹きつけるテクニックまで、実務で使えるスキルを１日で学ぶ。

西原猛氏

講師は、日本プレゼンテーション教育協会の西原猛代表理事。10月18日午前10時30分～午後５時30分、ワンストップビジネスセンター大阪本町（大阪市西区）で。

すぐ使える「勝てる営業のシナリオ解説」「顧客ニーズを短時間で聞き出す質問術」で競合に勝って、業績UP
誰でも簡単に最強営業マンに変わるセールストーク講座

大阪商工会議所は「誰でも簡単に最強営業マンに変わるセールストーク講座」を開催する。

最強営業マンになるための４つのポイント「アピールポイントを正しく理解」「勝てるシナリオ」「ヒアリング術」「プレゼンテーション・提案」について伝授。見込み客・新規顧客の効果的な探し方なども、豊富な実例を交えて解説。

佐藤昌弘氏

講師はマーケティング・トルネードの佐藤昌弘代表取締役。10月21日午後１～５時。

コミュニケーション力や問題解決力が劇的にアップする
実践！誰でもわかるロジカルシンキングの基礎講座

大阪商工会議所は、「実践！誰でもわかる ロジカルシンキングの基礎講座」を開催する。

ビジネスにおいて、自分の意見を相手に伝える時には、あいまいな表現を避けて相手が納得できるように話を組み立てることが重要である。自分の意見や考えを相手に明確に伝え、納得してもらうために必要なロジカルシンキングの基本思考、論理構造、テクニックなどについて、分かりやすく解説する。

和田勉氏

講師は、セルフ・インプルーブの和田勉代表取締役。10月22日午前10時～午後５時。

❑大商デザインスキル講座 ～一歩先のデザインスキルを身につける

大阪商工会議所は、画像編集ソフト「Photoshop基本講座」、グラフィックソフト「Illustrator基本講座」「Illustrator実践講座」、動画編集ソフト「Premiere Pro入門講座」「After Effects入門講座」を開催する。

同講座は、各ソフトの基本操作を学ぶことができる。ＰＣ・ソフトは会場で用意。講師はTooの専属講師。

10月から来年３月にかけて、延べ11講座を開催。１日講座は午前10時～午後５時、半日講座は午前10時～午後１時または午後２～５時。江戸堀ヤタニビル（大阪市西区）で。

❑大商パソコンカレッジ ～Excelの基本から応用まで、短期集中でもしっかり学べる

パソコンは１人１台準備。同会社３～８人の受講で、日程や時間を相談可能なセミオーダー講座もあり。いずれもエール学園（大阪市浪速区）で。

＜ピンポイントでスキルアップできる３時間コース＞
エクセル３時間（関数編）
11月６日10：00～13：00
エクセル３時間（データ編）
11月６日14：00～17：00
＜レベルにあわせてじっくり身につける２日間コース＞
エクセル基礎２日間
11月12～13日10：00～17：00
エクセル応用２日間
11月18～19日10：00～17：00
※他コース、日程もあり

自立する部下を育てる～時流を捉えた部下育成術を学ぶ
管理職育成講座＜２＞部下育成編

大阪商工会議所は、「管理職育成講座＜２＞部下育成編」を開催する。

管理職は、部下を理解し育てること、さらに全体をマネジメントし、目標達成することが必要。

自立した部下を育成するために、部下をどのように巻き込み成果を出すか、また心理的安全性を確保しながらどのように職場改善すればよいか、時流を捉えた部下指導の方法を実践的なカリキュラムで学ぶ。

葉田勉氏

講師はビジョナリーソリューションズの葉田勉代表。10月23日午前10時～午後５時。

社員がイキイキ働く職場風土のつくり方を人材育成の観点で学ぶ
人材育成担当者のための働きやすい職場づくり基礎研修

大阪商工会議所は、「人材育成担当者のための働きやすい職場づくり基礎研修」を開催する。

人事担当者、総務担当者、教育担当を対象に、基本的な人材育成の考え方や研修の組み方、ＯＪＴとの連動のさせ方など、「基本」から「実践」まで分かりやすく、働きやすい職場づくり・人の育て方の基本を学ぶ。

武田由利子氏

講師は、ロボライズの武田由利子チーフコンサルタント。

10月23日、11月６日（全２回）、両日とも午後１～５時。

毎年行う年末調整、手続きに必要な実務の手順・書類の作成方法を解説
はじめての年末調整基礎講座

大阪商工会議所は、「はじめての年末調整基礎講座」を開催する。

給与所得から源泉徴収された所得税の過不足を年末に給与等から精算する「年末調整」。ケース別に設定された練習問題なども使用し、年末調整書類だけでなく、年末調整に付随する書類も解説。年末調整・法定調書の業務をはじめて担当する方が、年末調整業務をすぐに行えるように学習する。

中谷美穂氏

講師は、ＴＡＣの中谷美穂氏。10月24日午前10時～午後５時。ＴＡＣなんば校（大阪市中央区）で。

スライドの作り方を学び、より伝わるプレゼンを目指す
伝わるプレゼンのスライド術講座

大阪商工会議所は、「伝わるプレゼンのスライド術講座」を開催する。

プレゼンやミーティングなどで使われるスライドの文字の大きさからレイアウト、色の選び方や効率的な作成方法までを伝授。伝わるスライドの作り方を学ぶ。社外公開可能なスライドを持参すれば講師からのアドバイスが受けられ、より効果的な学習が可能。

講師は、日本プレゼンテーション教育協会の西原猛代表理事。10月24日午前10時30分～午後５時30分、ワンストップビジネスセンター大阪本町（大阪市西区）で。

会頭コメント

阪神タイガースのリーグ優勝について

阪神タイガースの優勝を心よりお祝い申し上げます。もはや「アレ」と言い換える必要もないほど、圧倒的な強さを示したタイガースが、大阪・関西に大きな感動と元気を届けてくれたことに感激しております。

大阪・関西万博の盛り上がりに加え、阪神タイガースの優勝は、単なる栄冠にとどまらず、地域社会に明るい希望と勇気をもたらし、今後の大阪・関西経済のさらなる活性化に向けた起爆剤になるものと大いに期待しています。

また、大阪・関西万博の開催地域として、今年もオリックス・バファローズとの「関西ダービー」による日本シリーズの実現も大いに期待しています。（７日）

石破首相の退陣表明について

石破首相は、足もとのわが国経済の最大の懸案事項であった、日米関税交渉を合意にこぎつけるとともに、大阪・関西万博の力強い推進に尽力された。

ポピュリズムに走ることなく、重要な政治経済政策課題を着実に実行してこられたことは高く評価できる。国内世論の支持もある中、退任は誠に残念であるが、約１年間全力投球されたことに敬意を表したい。

中小企業・小規模事業者は、「人手不足」「物価高」「米国の関税政策への対応」等、多くの課題を抱えている。政治の空白が、中小企業等への支援に影響を及ぼすことがあってはならない。

政府・与党には、一刻も早く新体制を構築し、切れ目のない政策展開をお願いしたい。（８日）

掲示板

◆大阪労働局からのお知らせ　育児・介護休業法及び次世代育成支援対策推進法が改正されました～令和７年４月１日から段階的に施行～。◎大阪労働局雇用環境・均等部指導課☎6941・8940

大商のがんばる会員さんを紹介します！

ネイルサロンからセルフネイル商品開発へ

セルフネイル商品（ＭＹＳＩＳＴＥＲ・ＡＮＤＩＺＵＭＯ）

エル（中央区、木村一恵社長）は、自身のアレルギー経験をきっかけに、コロナ禍で水性ネイルを開発した。これは、様々な理由でネイルを諦めていた人々にも、安心してネイルを楽しんでほしいという思いから生まれた。最大の特長は、お湯で簡単にネイルオフできること。時間に追われる現代の生活において時短は重要であり、また爪に負担がかからないことは絶対条件であるため、主成分を水にこだわった。

現在、同社は３つのブランドを展開している。ペン型で手軽な「ＭＹＳＩＳＴＥＲ」、日本や地方とのつながりを重視した「ＡＮＤＩＺＵＭＯ」、そして推し活やギフトに最適な「12星座」。これらの製品は、主にＥＣショップを主軸に、百貨店やＰＯＰＵＰイベントを通じて販売されている。

立体デザインで差がつくスイーツデザイン開発支援

開発事例：座布団型のモンブランケーキ

ＰＲＯＤＵＣＴ158（中央区、和田圭亮代表）は大阪を拠点にスイーツのデザインを手がけるデザイン事務所。

３Ｄプリンターを活用し立体データを設計、専用のシリコンモールドを制作することで複雑な形状も高精度で量産可能となり、商品力と生産効率の両立を実現。モールドはスイーツ以外にも石けんやキャンドル、雑貨など多用途に展開可能で、異業種とのコラボ実績も豊富。「他にない形で差別化したい」「まずは小ロットで試したい」といった相談も可能。

味はもちろん大切。その上で見た目の印象も売り上げに直結する時代。具体的なイメージがなくても、構想段階から試作・量産まで一貫して丁寧に伴走し、誰かに伝えたくなるような商品づくりを支援している。

初めまして！新入会員です

当欄は大阪商工会議所に新たに入会された会員紹介のコーナーです。掲載内容の照会は、各社・団体へお願いします。また、取引は当事者間の責任で行ってください。

❑「色彩×人材育成支援」

認定NPO法人色彩生涯教育協会
☎06・6940・6420

企業研修や学校教育に、色彩と心理の知見を活かした研修・講座を提供しています。

❑五感に響く上質なひととき

フォーシーズンズホテル大阪
☎06・6676・8682

堂島に佇むラグジュアリーホテル。和の趣ある客室と５つのレストラン＆バー、多彩な施設で独創的な体験を提供。

「創業資金調達」テーマに勉強会

大阪商工会議所は10月18日、創業前および創業間もない女性起業家を対象に、経営・ウェブマーケティング・資金繰りなどをテーマに勉強会「女性起業家カフェ」を開く。

第２回は「創業資金調達」をテーマに審査のポイントや事業計画、資金計画作成などを取り上げ、創業時の余裕がある資金繰りと計画性の重要性について講師は日本政策金融公庫大阪支店国民生活事業の竹雅洋平融資第二課長、胡内里香氏。午後２時～４時30分、大商で。

第３回は「確定申告」をテーマに12月６日に開催予定。

【問合せ】経営相談室☎6944・6472

高年齢者の戦力化に処遇設計解説

大阪商工会議所は10月28日、大阪府社会保険労務士会とともに、企業の成長力を高め、高年齢者を戦力化する「人事賃金制度や処遇設計を解説するセミナー」を開く。

第１部は、定年前後の役割や賃金体系の見直し、健康配慮や評価制度の再設計、安全管理などについて、大阪府社会保険労務士会所属の杉原彰特定社会保険労務士が事例を交えて説明する。第２部では、シニア人材が活躍できる環境づくりについて、フセハツ工業の吉村篤代表取締役が事例紹介する。午後２～４時、大商で。

【問合せ】経営相談室☎6944・6451

人を惹きつけるプレゼンテーション

大阪商工会議所は、チェンバーカレッジ（2025年度）第６回「人を惹きつけるプレゼンテーション」を10月29日～11月12日、ユーチューブで配信。

プレゼンテーションは、社内での方針説明や社員教育から顧客への提案まで、ビジネスのあらゆる場面で必要不可欠なスキルである。

関西大学教育推進部の岩﨑千晶教授が登壇。相手を説得し行動を促すための論理的な構成方法や、効果的なスライド作成や話し方など、実践的な技術を体系的に紹介する。明日から実践できる、成果につながるプレゼンテーション技術の習得を目指す。

【問合せ】研修・採用支援担当☎6944・6499

メンタルヘルス・マネジメント®検定試験

2024年度　受験申込者数・上位法人を発表

大阪商工会議所は2024年度に「メンタルヘルス・マネジメント検定試験」の受験申込者数が多かった大企業20社、中小企業20社の計40社を、各社のコメントとあわせて同検定試験ホームページ（https://www.mental-health.ne.jp/rank_d2024/）で公表した。これは、同検定試験をメンタルヘルス対策として活用する企業のイメージの向上などを側面から支援するのが狙い。

受験申込者数・上位法人の声　**ベルク**

セルフケアとラインケアで メンタル不調を未然に防止

当社は、従業員一人ひとりの健康が企業の持続的な成長の基盤であると考え、健康経営に積極的に取り組み、「健康経営優良法人2025」にも認定されました。メンタルヘルス対策として2024年からメンタルヘルス・マネジメント検定Ⅱ、Ⅲ種の団体特別試験を実施しています。受験者からは「自分自身の心身の状態に意識が向くようになった」「部下との会話の中で気づけることが増えた」という声が多く寄せられ、相談や対応の初動も早くなるなど職場全体としての支援体制も強化されつつあります。今後もセルフケアとラインケアの両面から、メンタルヘルス不調の未然防止に取り組んでまいります。

ベルク　食品スーパーマーケット・チェーン店の経営。本社は埼玉県。従業員数18，172人（正社員2752人）。https://www.belc.jp/

受験申込者数・上位法人の声　**レイマック**

団体特別試験制度を利用 会社全体で受験をサポート

当社は、２年前から健康経営への取り組みの一環として、メンタルヘルス・マネジメント検定試験の受験を推奨しています。就業時間内に社内で受験できる団体特別試験制度を利用し、受験料を全額補助しています。2024年度は受験前にⅠ種合格者による勉強会を実施するなど会社全体で取り組み、社員全体の48㌫がⅢ種を取得しました。受験者からは「一緒に働く同僚や部下の不調に早期に気づくことができるようになった」「共に励ましあいながら受験勉強し、社員同士の結束が深まった」との声があがっています。今後も従業員が健康でイキイキと働くことができる職場づくりに取り組んでまいります。

レイマック　照明機器、ＦＡシステム、医療機器の開発・製造。本社は滋賀県。従業員数163人。https://leimac.jp/

大商が全国の大規模商工会議所と共催で実施する「メンタルヘルス・マネジメント検定試験」は、職場内での役割に応じて必要なメンタルヘルスケアに関する知識や対処方法を学ぶことで、従業員の心の不調の未然防止と活力ある職場づくりを推進するのが目的。2024年度の申込者数は約５万７千人で、検定創設の06年度以降過去最高を記録した。

今回公表した企業の中には、年間、千人を上回る規模や数百人単位で受験を申し込む企業があるほか、管理職に受験を義務付けたり受験料を補助するなど企業として従業員の受験をサポートするケースが増えている。

従業員に同検定の受験を支援することは、経済産業省などが毎年選定する「健康経営銘柄」や「健康経営優良法人」の認定要件の一つである「ヘルスリテラシーの向上／管理職または従業員に対する教育機会の設定」に該当する。同検定を社内で奨励し、従業員が知識を身につけることは、「健康経営に積極的に取り組む法人」として評価されることにもつながる。

同検定は、11月と来年３月に全国15都市で「公開試験」を実施。また、日時を指定して、企業の会議室などで同検定を受験できる「団体特別試験」もある。

問合せ　検定試験センター　☎6944・6141

2024年度 受験申込者数・上位法人　（社名五十音順、敬称略）

	法人名	本社所在地	受験申込者数（人）
大規模法人部門 20社	会津オリンパス	福島県会津若松市	143
	アイティ・コミュニケーションズ	北海道札幌市	204
	エヌ・ティ・ティ エムイー	東京都新宿区	950
	川田工業	富山県南砺市、東京都北区	147
	グリコマニュファクチャリングジャパン	大阪府大阪市	555
	建設システム	静岡県富士市	136
	山九	東京都中央区	481
	第四北越フィナンシャルグループ	新潟県新潟市	347
	大同生命保険	大阪府大阪市、東京都中央区	288
	大和ハウス工業	大阪府大阪市	170
	高砂熱学工業	東京都新宿区	566
	トーエネック	愛知県名古屋市	250
	日本情報通信	東京都中央区	125
	日本郵便	東京都千代田区	1，202
	日立製作所	東京都千代田区	791
	日立ソリューションズ・クリエイト	東京都品川区	310
	福井銀行	福井県福井市	101
	ベルク	埼玉県鶴ヶ島市	288
	三菱電機ビルソリューションズ	東京都千代田区	204
	ＹＫＫ ＡＰ	東京都千代田区	658

	法人名	本社所在地	受験申込者数（人）
中小規模法人部門 20社	エーピーシィ	愛知県安城市	16
	ＳＭＣＣグリーンパートナーズ	愛知県名古屋市	41
	エヌアイシー・ソフト	東京都中央区	12
	ＮＥＣ静岡ビジネス	静岡県掛川市	43
	建設技術コンサルタンツ	鹿児島県鹿児島市	12
	シーエーセールススタッフ	東京都港区	22
	下津井電鉄	岡山県岡山市	31
	高梨乳業	神奈川県横浜市	49
	テイ・エス・メカテック	岐阜県不破郡	17
	東京久栄	東京都千代田区	26
	戸田酒販	山梨県甲府市	11
	トヨタエルアンドエフ神奈川	神奈川県横浜市	19
	トヨタレンタリース神奈川	神奈川県横浜市	26
	平和扶桑テクノ	大分県大分市	13
	ムツミ	大阪府吹田市	48
	ヨコタコーポレーション	徳島県吉野川市	14
	四日市合成	三重県四日市市	30
	ラクーンホールディングス	東京都中央区	23
	レイマック	滋賀県守山市	118
	ＹＣＣ情報システム	山形県山形市	30

7―9月期

自社業況、2期ぶりプラス

大企業はプラス、中小はマイナス続く

大阪商工会議所は関西経済連合会と共同で四半期ごとに実施している「経営・経済動向調査」の結果をこのほど、発表した。調査は8月18～28日、1618社を対象に実施し、490社から回答を得た。

国内景気の7～9月期BSI値（「上昇」と回答した割合から「下降」と回答した割合を引いた指数）は、マイナス0・2と、2期連続のマイナスも、前回調査（マイナス16・7）よりもマイナス幅は縮小した。回答企業からは、関税をめぐる日米合意を受けた不透明感の一定の解消や大阪・関西万博による需要増をプラス要因として挙げる声が聞かれた。一方、物価高や人手不足などのマイナス要因や米国関税政策の今後の影響を不安視する声があった。

7～9月期の自社業況BSI値は4・9と2期ぶりのプラスに転じた（前回調査ではマイナス5・4）。規模別では、大企業の自社業況BSI値は14・0（前回調査1・5）と13期連続のプラスとなる一方、中小企業はマイナス2・2（前回調査マイナス11・5）とマイナスが続く。政府に求める経済政策などについて尋ねたところ、「物価高対策」「人手不足対策」「成長戦略」が上位となった。なかでも、中小企業の回答割合が大企業に比べ10ポイント以上高い項目は「物価高対策」「賃上げに向けた環境整備」「価格転嫁対策」となり、物価高に見舞われ、価格転嫁が十分に進まないなか、賃上げを迫られる中小企業の窮状が浮かび上がった。

【問合せ】企画広報室☎6944・6304

▼詳細はこちら

太陽グループ・太陽工業 能村祐己社長が講演

大阪企業家ミュージアムは10月17日、企業家研究フォーラム（会長＝粕谷誠・東京大学教授）と連携し、講演会「企業家に聞く」（第1回）を開く。

太陽グループ・太陽工業の能村祐己社長が、グループの歩みと今後の方向性、「世界をやわらかく、未来をあたたかく」というグループ理念に基づく取り組みについて講演する。インタビュアーは近畿大学経済学部の声塚格教授。午後3時～4時45分、同ミュージアムで。

【問合せ】大阪企業家ミュージアム☎4964・7601

▼詳細はこちら

ヤマハ中興の祖 川上嘉市の経営理念

大阪企業家ミュージアムは11月7日、企業家研究フォーラム（会長＝粕谷誠・東京大学教授）と連携し、講座・企業家学11月講座「ヤマハ中興の祖、川上嘉市とその経営理念」について、金沢星稜大学経済学部の野林晴彦教授が解説する。

午後3時～4時30分、同ミュージアムで。

【問合せ】大阪企業家ミュージアム☎4964・7601

▼詳細はこちら

創立記念日に 企業家精神学ぶ

大阪企業家ミュージアムは、明治以降、大阪を舞台に活躍した105人の企業家の高い志やチャレンジ精神などの「企業家精神」を伝える施設。

大阪商工会議所の会員企業の社員・家族などを対象に、自社の創立・創業記念日の週に同施設を見学できる機会を提供している。利用者からは「期間中は無料で見学できる」と好評。記念日に加え、秋開催の社員・家族向けイベントなどの福利厚生活動にも利用されている。

【問合せ】大阪企業家ミュージアム☎4964・7601

▼詳細はこちら

部　会
大商会員限定

◆鳥取県 視察会「これからを見据える、企業戦略」を学ぶ（マテリアル、機械、化学・エネルギー部会）

12月11日はダイヘン産業機器樟原工場、ユーシー産業鳥取工場の視察と鳥取県・市との懇談会、同12日は王子製紙米子工場、菊水フォージング、航空自衛隊 美保基地の視察と米子商工会議所の正副会頭との懇談会を予定。

日　程　12月11～13日（２泊３日）
１泊目：ＡＮＡクラウンプラザホテル米子（鳥取県米子市）
２泊目：御宿野乃松江（島根県松江市）

問合せ　産業・技術振興担当　☎6944・6300

検定試験　受験対策講座
検定担当　☎6944・6430

◆メンタルヘルス・マネジメント検定受験対策ＷＥＢ講座【オンデマンド配信】

◎Ⅰ種（マスターコース）
開講期間　11月４日まで（全４講、１講につき４時間30分～５時間30分）希望の講のみ受講可能。

◎Ⅱ種（ラインケアコース）
開講期間　来年３月16日まで（約６時間、視聴可能期間は８週間）

◎Ⅲ種（セルフケアコース）
開講期間　来年３月16日まで（約５時間、視聴可能期間は６週間）

◆ビジネス会計検定２級受験対策WEB講座【オンデマンド配信】

公式テキスト２級（第６版）の内容を、20講座に分けて解説。21講座目には第34回試験の総合問題演習・解説を実施。

開講期間　来年３月27日まで＜視聴可能期間16週間、全21講座（約９時間）＞

◆ビジネス会計検定３級受験対策WEB講座【オンデマンド配信】

公式テキスト３級（第５版）の内容を、16講座に分けて解説。17、18講座目には第34回試験の総合問題演習・解説を実施。

開講期間　来年３月27日まで＜視聴可能期間12週間、全18講座（約８．５時間）＞

検定試験の最新情報はこちらから

知的財産を読み解く　<97>

不正競争防止法⑦
商品形態の模倣には差止請求権あり

杉本特許事務所
所長・弁理士　**杉本 勝徳**

不正競争防止法第2条第1項第3号に「他人の商品の形態模倣」を定めた条文がある。「他人の商品の形態を模倣した商品を譲渡し、貸し渡し、譲渡若しくは貸渡しのために展示し、輸出し、輸入し、……する行為」。

この条文は比較的新しいもので、登録意匠または著作権を有する著作物でなくても、他人が形態をそっくり模倣した場合には差止請求権を有するという規定だ。いわゆるデッドコピーなど、製品の外観はもちろん内部構造の模倣もこれに該当する。

ただし、当該製品に不可欠な部分については適用除外される。例えば物品「急須」、普通に存在する注ぎ口についての形態は法の保護範囲外ということになる。

同条項については次のような条文もある。同法第19条（適用除外について）第1項第6号「第2条第1項第3号に掲げる不正競争　次のいずれかに掲げる行為イ　日本国内において最初に販売された日から起算して3年を経過した商品……」。すなわち、最初に商品が販売された日から3年を経過した商品については、形態模倣行為としての適用ができないということだ。この条文は「最初の販売の日から」と規定しており、「最初に製造した日」ではないので注意を要する。最初の販売日が特定できれば、販売日から3年経過するのを待って今まで製造した商品の販売が可能になる。

なにわ淀川花火大会 協賛呼びかけ

大阪商工会議所は、10月18日に開かれる「第37回なにわ淀川花火大会」への協賛を呼びかけている。地元有志が大会運営委員会を組織して始まった1989年以来、40万人以上を動員する大阪・関西を代表する夏の風物詩として定着。地域に親しまれ、30年以上の歴史を持つ同大会を支援するためぜひご協力を。

【問合せ】地域振興部☎6944・6323

▼詳細はこちら

つながる特許庁ｉｎ ＫＡＮＳＡＩ
立野副会頭があいさつ

特許庁などが主催の「つながる特許庁 ｉｎ ＫＡＮＳＡＩ」が４日、大阪市内で開かれた。今回はビジネスにおける知的財産権の活用を支援しようと、「万博と知財」をテーマに開催。

あいさつに立った大阪商工会議所の立野純三副会頭は、大阪・関西万博の大阪ヘルスケアパビリオンに、大商が大阪産業局とともに設置している中小企業などの展示・出展ゾーンを紹介し、「万博に出展した企業の製品やサービスのビジネス化に向け、知財戦略について関係機関と連携して支援したい」と述べた。

また、米国の関税政策などで「先が見通しにくい状況だからこそ、製品・サービスの差別化・高付加価値化を図ることが不可欠。今後も、中小企業などの知財の保護・活用を支援していきたい」と述べた。

さらに、立野副会頭はユニオンの社長として「ユニオンのものづくり

あいさつに立つ大商の立野純三副会頭＝４日、大阪市内

あべの天王寺にぎわう
万博関連イベントも

大阪商工会議所南支部（支部長＝秋田拓士・近鉄百貨店会長）は８月23～24日、「あべの天王寺・サマーキャンパス２０２５」を開催した（一部８月15日から実施）。

工作やプログラミングなど天王寺駅周辺の店舗や企業のスタッフが専門知識を活かして小学生向けに企画したユニークな「体験プログラム」を実施した。

今年は大阪・関西万博開催に合わせたイベントも開いた。「万博ものしりスタンプラリー」のほか、天王寺公園ではラジオ体操大好き姉さん「ラジねぇ」こと上羽悠雅・一般社団法人ラジオ体操ラジーン代表理事の指導のもと「ラジオ体操 ｉｎ てんしば」を実施。大阪・関西万博公式キャラクター「ミャクミャク」が大阪・関西万博のＰＲのため来場した。集まった約３００人の親子連れが音楽に合わせて躍動した。

イベントや飲食を利用すればチャレンジできる「抽選会」も実施。８２００回を上回る抽選が行われ、にぎわった。

【問合せ】南支部☎６７７１・２２１１

「ラジオ体操 ｉｎ てんしば」には、大阪・関西万博の公式キャラクター「ミャクミャク」も万博のＰＲのため来場した＝８月24日、大阪市天王寺区

万博サクヤヒメ会議
大阪の中学生と未来社会考える

大阪商工会議所は、女性活躍推進団体の一般社団法人万博サクヤヒメ会議が万博ウーマンズパビリオン「ＷＡ」スペースで主催した催事に共催し、会場・オンラインで１３４人が参加した（写真）。

冒頭、大商の長谷川恵一・人材育成委員長（学校法人エール学園総長）が開会あいさつに立った。

第１部では、「だったらいいなの社会を考える」と題して、同会議が出張授業をした大阪府内３校の中学生が登壇。未来社会での働き方や夢について発表した。

第２部では、作家の玉岡かおる氏、フィンランド大使館広報部の堀内都喜子氏、インプリージョンの森なおみ氏の３人の女性リーダーと１人の中学生代表が登壇し、10年後の未来社会についてパネルディスカッションを展開した。中学生から女性リーダー達への質問形式で進行し、登壇者それぞれが考える心身ともに楽しく生きる未来社会、そしてその実現のために必要だと思うことを紹介した。

閉会あいさつは、同会議を代表して、横山桂子氏が同会議の活動を振り返り、発表を終えた中学生に賛辞を送った。

【問合せ】研修・採用支援担当☎６９４４・６４９９

町工場73社が万博出展
10月7～13日 技術と共創の力を発信

大阪の町工場が、下請け依存から脱却し自律性を高めることを目指してきたプロジェクト「リボーンチャレンジ」が、ついに大阪・関西万博の舞台でその成果を披露する。大阪商工会議所と大阪信用金庫が主催する同プロジェクトには、73社の企業が参加し、医療、環境、食料など多岐にわたる分野で市場性の高い試作品や製品を開発した。

「いのち輝く未来社会のデザイン」という万博のテーマの下、各グループは、傾斜した路面でも座面が水平を保つ機構を搭載した「発展型車いす」▽未利用魚を有効活用する装置▽ＤＮＡレベルで健康管理を行う予防医療システム▽少ない薬剤で効率的に散布できる次世代農業システム▽災害時の要救助者を迅速に探知するシステム――など、革新的な技術を活かした19の展示を行う。

会場では、来場者が実際に体験できる展示を通じて、大阪の町工場の技術力と製品の有用性を発信。同プロジェクトは、万博を単なる展示の場ではなく、参加企業間のネットワーク拡大、そして地域経済の基盤強化へとつなげるための、重要な一歩となる。

【問合せ】経営相談室☎６９４４・６４５１

▼詳細はこちら

大阪・関西万博参画に込めた熱い思いを語る大阪冶金興業の寺内俊太郎社長＝８月29日、大阪企業家ミュージアム

大阪冶金興業の寺内社長
万博出展へ思い語る

大阪・関西万博の大阪ヘルスケアパビリオンのリボーンチャレンジに10月７～13日、出展する大阪冶金興業（大阪市東淀川区）の寺内俊太郎社長が８月29日、大阪企業家ミュージアムで万博参画に込めた思いなどについて講演した。

同社は1941年の創業以来、金属の熱処理加工技術を磨いてきた。宇宙関連の開発もしており、2024年、月面着陸に成功した「ＳＬＩＭ」の中心部の燃料タンクも手掛けた。医療分野にも進出し、万博では金属３Ｄプリンターで製造したチタン製のテーラーメイドの人工骨を出展する。

1970年大阪万博でワクワクした自身の体験をもとに、「若い人もワクワク、ドキドキしてくれたら万博に出展したかいがある」と語った。

自社業況は４期連続低下
４－６期景況調査

大阪商工会議所は「第180回中小企業景況調査」の結果を取りまとめた。同調査は四半期ごとに実施しており、今回は５月21日～６月６日に大阪市内の２６２社から回答を得た。

同調査によると、４～６月期の自社業況ＤＩ値（「好転」から「悪化」を引いた指数）はマイナス24・８と前回調査から２・１ポイント低下し、４期連続して低下した。売上額ＤＩ値はマイナス16・８（前回調査から５・６ポイント低下）、資金繰りＤＩ値はマイナス17・９（前回調査から１・０ポイント低下）、従業員数過不足ＤＩ値はマイナス６・６（前回調査から２・９ポイント低下）となった。

「経営上の問題点」では、「仕入れ単価の上昇」が小売業で12期連続第１位、卸売業で５期連続第１位となり、２業種で単価上昇が共通課題となった。

【問合せ】経営相談室☎６９４４・６４５１

常議員会開く

大阪商工会議所は19日、第19回常議員会を開き、①会員加入②２０２６年度税制改正に関する要望③大阪府・大阪市の２０２６年度予算等への要望④退任役員・議員への感謝状贈呈⑤海外機関との連携協定締結⑥委員会委員の委嘱の承認――について審議し、了承した。

また、①２０２５年度関西圏におけるライフサイエンス産業振興にかかる要望②「バングラデシュ経済・現地人材視察団」派遣③リボーンチャレンジ「身近な課題や世界のお困りごとを大阪の町工場が解決します！」出展概要④「ＳＤＧｓ・ＥＳＧビジネスプラットフォーム」の活動⑤大阪活力グランプリ２０２５の実施⑥北陸・関西連携会議　第13回会頭会合の開催――について報告した。

◇

なお、常議員会後の会員数は法人２万３１８０、団体１０１３、個人７３０６の合計３万１４９９となった。

大阪・関西万博 見どころ紹介　未来社会ショーケース

ＥＸＰＯ共創事業

人々が集い、意見を交わし、行動を起こす機会を提供。万博期間中は「ミライ×未来ソーダ」など対話と共創の交流イベントを開催します。

バーチャル万博～バーチャル会場～

（Ｃ）ＮＴＴ

バーチャル万博～空飛ぶ夢洲～では、アバターとして万博の世界に入り込み、実際の建物が再現されたパビリオンやイベント施設を巡り、各出展者が展開するバーチャルならではの展示やイベントを楽しめる。

提供：２０２５年日本国際博覧会協会

２０２５年大阪・関西万博
大阪ヘルスケアパビリオン「リボーンチャレンジ」
身近な課題やお困りごとを大阪の町工場が解決します！

出展企業

えええやないか
ライトタッチテクノロジー

災害時要救助者探知システム開発グループ
マトリックス
ミマモルメ
旭電機化成

水陸両用マルチパーパスモビリティ製作チーム
インデックス
富士高周波工業

テーラーメイド３Ｄ人工骨
大阪冶金興業

デオキシ 鮮度コスメ
プリマール
マスコール
壽香料

ＢＥ120（ええやん120歳）
マッスル
ヌマタ

フレキシブルチューブ＆ベローズの未来体験
大阪ラセン管工業

ヘルシースマイルアグリカルチャー
有光工業
ＮＴ技研工業

防災ロッカー製作委員会with Ｊ
鈴木印刷工業
学校法人城南学園 大阪城南女子短期大学
ディフロンティア
八木産業
スマイルキッズ
澤田製作所
吉原建設産業
高永化学
東和機器
しずくいろ

ホカホカニコニコおにぎり
ユニックス
マスコール
タムラテコ
ニコニコのり
木村アルミ箔

町工場が大空に挑む／飛行船『Zipang』プロジェクト
成光精密
カサタニ
ノジマ
クロステック
中橋製作所
高洋商会
柊谷熔接所
土井商店
西村鐵工所

ＫＤＰ
南歯車製作所
東亜成型
池田鉄工所

Manufacturing Integrator５
山本金属製作所
山本金属工業
山本精密
山本精機

未来社会の感情センシング技術
小日向

未利用魚の活用に大阪の町工場が挑戦／
東洋水産機械
タイヨウ
タマックス
八田工業
中橋製作所
相光電子

目指せ飢餓０／大阪の食で世界を笑顔にする
エースシステム
陸水
テラ

夢をかなえるオーダーメイド化粧品
壽香料
プリマール

“世の中にＨＡＰＰＹ＆ＷＯＷを届けるプロダクト”（最適自動温度調節服）
東阪電子機器
あっと
ＮＳＷ
マスコール
地球観測
ＨＡＫＡＴＴＥ
大阪ヒートクール

りびんぐラボ大阪関西
木幡計器製作所
光機械工業
オーゼットケー
日本電機研究所
西村鐵工所
土井商店
南歯車製作所
矢倉鉄工所
池田鉄工所
ベルチャイルド
山田製作所
東亜無線電機
北浜化学

Road to 2050 快適な社会生活への第一歩
ニシト発條製作所
三和機電工業
三共製作所
旭電機化成

２０２５年大阪・関西万博　大阪ヘルスケアパビリオン「リボーンチャレンジ」

身近な課題や世界のお困りごとを大阪の町工場が解決します！

2025年10月７日（火）～13日（月）
大阪 夢洲 大阪ヘルスケアパビリオン内１階

ＳＤＧｓ、ライフスタイルなど、様々な領域にわたる身近な課題やお困りごとを国内外から広く募集し、大阪の町工場の力を結集することで課題を解決し、市場性の高い試作品、製品を開発します。万博会期中は、来館者に実際に体験してもらいながら、大阪の町工場の実力と試作品・製品の有用性を発信し、万博後には市場への投入に向けて開発を継続し、出展企業の成長のきっかけとします。

リボーンチャレンジ実施主体は大阪商工会議所と大阪信用金庫。

問合せ　中小企業振興部　☎6944・6461

採血いらずの血糖値測定
ええやないか

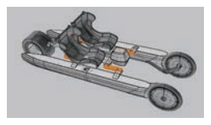
わずか５秒、光に手をかざすだけで血糖値を測定することができる、先端レーザー技術を用いた「血糖値測定センサー」を開発。身体を傷つけず安全・気軽に使用できるこの測定機を、実機と映像で紹介します。

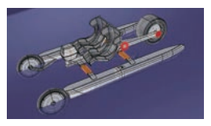
ＩＣタグで被災者を捜索・探知
災害時要救助者探知システム開発グループ

腕に装着したＩＣタグが生体情報を検知し、災害時、瓦礫に埋もれた被災者の位置を迅速に特定するデバイスを紹介します。この探知システムにより、要救助者を発見するスピードを飛躍的に高め、救助活動に貢献します。

未来の水陸両用モビリティ
水陸両用マルチパーパスモビリティ製作チーム

「気軽に島々を渡る小型モビリティ」をテーマにした２人乗り「水陸両用車」を展示。海上では車体を広げ、陸上では幅を狭める全幅可変式の車体となっています。





人間も動物も骨を取り替える時代!?
テーラーメイド3D人工骨

最先端金属加工である３Ｄプリンティング技術を用いて、患者一人ひとりの骨格に合わせた人工骨を製造する技術を開発。会場では、金属３Ｄプリンタで製造したチタン製カスタマイズ人工骨を展示します。

「脱酸素技術」による未来の化粧品
デオキシ 鮮度コスメ

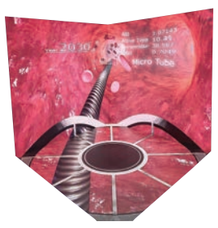
原料の酸化を防ぎ、花の香りや植物の色の鮮度を保つ「脱酸素製法」を用いた化粧品を開発しています。会場では、未来の化粧品技術によって実現した、植物の新鮮な色と香りを実際に体験していただきます。

120歳まで健康に生きる未来
ＢＥ 120（ええやん120歳）

ヒトは健康であれば120歳まで生きることが可能であるといわれる現代、自身の身体についてＤＮＡレベルで理解し適切な対策を講じることが、「いのち輝く未来社会」への第一歩となることを提示します。

フレキシブルチューブ＆ベローズの未来体験

超極細径の「フレキシブルチューブ」と、畳むことができる「金属製ベローズ」を、空間型ＶＲを用いて展示します。医療分野や宇宙産業での活躍を見据え、未来の社会に向けた新しい価値を提供します。

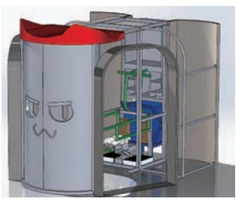


農作業の自動化・AI技術導入
ヘルシースマイル アグリカルチャー

会場では、少水量の薬剤を効率的に散布する技術や、薬剤散布作業を自動化する技術、太陽光利活用システムなどの展示を通して、農作業を効率化し作業者や環境への負担を軽減した、持続可能な未来の農業の姿を紹介します。

ロッカーが防災設備に変身！
防災ロッカー製作委員会with Ｊ

組み立てテントやトイレキットなどの災害備品を完備した「多目的スペース増設機能付き防災ロッカー」を展示。公園にあるロッカーが多目的スペースや防災設備の役割を果たし、災害時の緊急ニーズに応えます。



ホカホカ「おにぎり」の自動調理機
ホカホカニコニコおにぎり

温かい出来立ての「おにぎり」を自動調理する機械の開発に取り組んでいます。会場では、日本のソウルフードであり海外でも人気が上昇しているおにぎりを、おいしく簡単に提供できる新技術を展示します。

空飛ぶトラック「Zipang」
町工場が大空に挑む！
飛行船『Zipang』プロジェクト

小さな町工場13社が今までなかった「可変浮力機能」を備えた飛行船を開発中。道がない場所や山の頂上へも、この「空飛ぶトラック」は浮力を調節して物を持ち上げて運べます。

機械加工にイノベーションを！
Manufacturing Integrator ５

様々な生産物に合わせて自動で生産ラインが組み変わるシステムや、多様な生産拠点の全情報をリアルタイムで管理できるシステムを開発。「自律遠隔無人生産ライン」の展示を通して、持続可能な未来の製造現場の姿を提案します。

顔の表情から「感情」を可視化する
未来社会の感情センシング技術

カメラで撮影した顔の表情から感情を推定し、可視化する技術を開発。展示では、この「感情センシング技術」を用いて他者の感情理解を助けることで、介護や教育などの現場で質の高いサポートを提供できる未来を紹介します。

「廃棄される魚」をなくす
未利用魚の活用に大阪の町工場が挑戦！

市場に流通せず廃棄される「未利用魚」をＡＩを用いて自動で選別・加工する装置を開発。会場では展示を通して、これらの装置により未利用魚を有効活用する道を拓き、食料不足問題解決に貢献する未来を紹介します。

未来の循環型フードシステム
目指せ飢餓０／大阪の食で世界を笑顔にする

食品調理加工機械の製造や養殖事業の知見を生かし、「循環型フードシステム」を開発。会場では、「大阪から世界の食に革命を起こす／食で世界の子供を笑顔に」をテーマに、３Ｄホログラム映像を通して、世界の飢餓問題への対策を提案します。

「私のため」を追い求めた化粧品
夢をかなえるオーダーメイド化粧品

自分自身の幹細胞を培養し、化粧品に配合するオーダーメイド化粧品の研究・開発をしています。「未来のオーダーメイド化粧品」をぜひ体感してください。

温度を自動で調節する衣服
“世の中にHAPPY＆WOWを届けるプロダクト”（最適自動温度調節服）

生体情報を計測し、その人の心地よい温度に自動で調節する機能を備えた衣服を展示します。会場では展示を通して、この技術により炎天下や冷凍倉庫内など厳しい環境下でも快適に働ける未来を紹介します。

「共創」から生まれるものづくり
りびんぐラボ大阪関西

身近な医療の課題について、多分野の企業が連携し、利用者の視点に立ってサービスや商品を生み出す「リビングラボ形式」によって製品（試作品）を開発するまでのプロセスをパネルと映像で紹介します。

移動が楽しくなる未来の車いす
Road to 2050快適な社会生活への第一歩

傾斜した路面でも座面が水平を保つ機構を搭載した「発展型車いす」を開発しています。坂道などでも安全かつスムーズに移動ができる車いすの展示を通して、「誰もが移動を楽しめる社会」の実現をめざします。